

学習指導要領		蔵前工業高校 学カスタンダード
A 話 す こ と ・ 聞 く こ と	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>ある事柄に対して、自分の考えを持ち論理的に話すことができる。</p> <p>[具体的な設定例] 自分の将来の進路について具体的に話すことができる。</p> <p>目的に応じて、自分の意見をわかりやすく伝えることができる。</p> <p>[具体的な設定例] 自己紹介のスピーチで相手をひきつける話術を身につけることができる。</p> <p>相手の立場や意見を尊重して話をきくことができる。</p> <p>[具体的な設定例] 授業中の教員や他の生徒の話・意見を静かに聞くことができる。</p> <p>他人の話聞き、自分の意見を発表することができる。その際、自分とは異なる意見・感性があることに気づくことができる。</p> <p>[具体的な設定例] 小説を読み、他人の読後感想を聞き様々な感じ方があることに気づくことができる。</p>

学習指導要領		蔵前工業高校 学カスタンダード
B 書 く こ と	<p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p> <p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>書く目的を考え、題材にふさわしい文体・語句を選ぶことができる。</p> <p>[具体的な設定例] 自分の考えを相手に正しく、わかりやすく伝える文章を書くことができる。</p> <p>文章の構成法について知り、それを生かして文章を書くことができる。</p> <p>[具体的な設定例] 序論・本論・結論の基本的な文章構成を身につけ文章を書くことができる。</p> <p>読み手を納得させる効果的な表現・描写を書くことができる。</p> <p>[具体的な設定例] 直喩・隠喩・擬人法などの修辞技巧を学び使用できる。</p> <p>自分の書いた文章と他人の書いた文章を比較し、様々な表現方法があることを知る。</p> <p>[具体的な設定例] 他人の書いた文章を推敲してみる。</p>



学習指導要領	蔵前工業高校 学カスタンダード
<p>エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。</p> <p>オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。</p>	<p>書き手の意見・主張を的確に理解することができる。 [具体的な設定例] 意見・主張の根拠となる理由・キーワードを確認することができる。</p> <p>日常的に読書活動に親しみ、感性を豊かにする。 [具体的な設定例] 自分が興味を持つテーマの本を選び読むことができる。</p>

学習指導要領		蔵前工業高校 学カスタンダード
<p>伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項</p>	<p>ア 伝統的な言語文化に関する事項                      (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> <p>(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項                      (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p>	<p>日本の言語文化について興味を持つ。また、中国の文化の影響について知る。                      [具体的な設定例]                      平安時代の男性日記から女性日記文学への流れを知ることができる。                      中国から伝来した格言・故事成語・漢詩の日本文学への影響を理解することができる。</p> <p>文語文法・訓読の規則について理解することができる。                      [具体的な設定例]                      歴史的仮名遣いと現代仮名遣いの違いについて理解することができる。                      漢文の訓点を理解し、訓読文を音読したり、書き下し文にしたりすることができる。</p> <p>日本語の特色について興味を持つ。                      [具体的な設定例]                      (現代文)                      同音異義語の多様さを学び、使いわけができる。                      (古文)                      ひらがなの成り立ちについて興味を持つことができる。</p>

学習指導要領	蔵前工業高校 学カスタンダード
<p>(イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。</p> <p>ウ 漢字に関する事項</p> <p>(ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>	<p>日本語の語彙を豊かにして、自分の文章表現に生かすことができる。</p> <p>[具体的な設定例] (現代文)</p> <p>評論に使用される難解語句(抽象・具象など)の意味を知り、使用できる。</p> <p>漢字について興味を持つ。</p> <p>[具体的な設定例]</p> <p>漢字テストを実施する。</p> <p>1 学年 漢検5級から3級程度のレベル 2 学年 漢検3級から準2級程度のレベル 3 学年 漢検2級程度のレベル</p> <p>上記のレベルの修得を目標とする。</p>